

令和2年11月9日（月）午後1時30分より開催しました第5回の委員会では、施設の機能・規模と現特別支援学校の今後の利用方法等について説明を行い、委員の意見を伺いました。また、配置計画と建築計画について説明し、意見を交換しました。



○施設の機能・規模と現特別支援学校の今後の利用方法について

校内の施設の配置においては、児童生徒の安全や学校教育活動等に配慮し、スクールバスや保護者、来訪者などの動線を考慮して、徒歩通学者と出入口を分離するなど、利用者動線に配慮した配置とします。

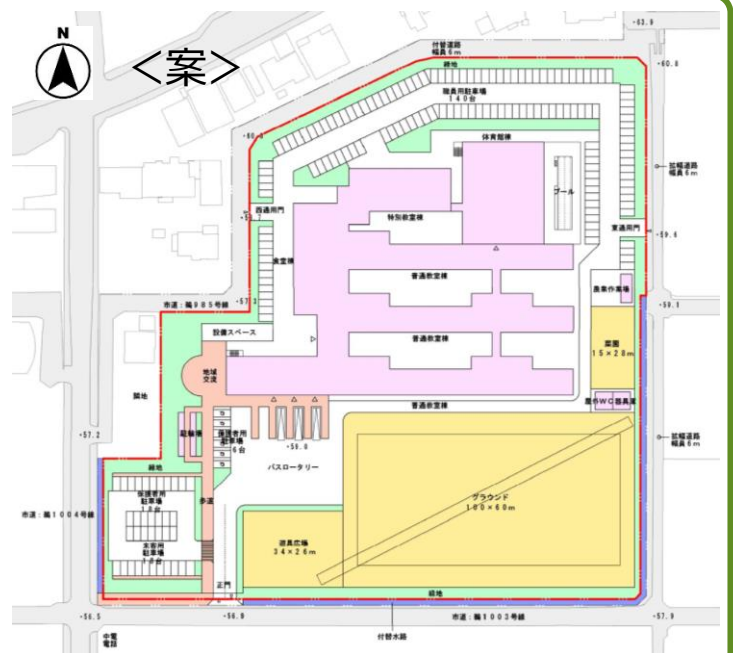
令和7年度の開校を目標に、事業を進めていきます。

■施設の機能・規模に関する主要な意見

- ✓ 車両の入口と出口を分けると良い。
- ✓ 遊具広場は校舎近くにし、中庭を活用すると良い。
- ✓ 保護者の送迎用駐車場に雨除けがあると良い。
- ✓ 子どもたちの安全を意識して整備を進めて欲しい。

■現特別支援学校の今後の利用方法に関する主要な意見

- ✓ 公共的施設として残していくことが望ましい。（適応指導教室、通級指導教室、福祉的な施設、生涯学習施設など）



<新しい各務原特別支援学校の配置図案>

※委員会で協議する際のたたき台として示した図面であり、決定したものではありません。

○配置計画と建築計画について

設計に向けた計画方針や設備方針について、内容を示しました。

■配置計画と建築計画に関する主要な意見

- ✓ 子どもたちの意見を取り入れる等して、「僕たちの学校ができた。」と思えるように整備を進めて欲しい。
- ✓ 畳などでクールダウンできるスペースが欲しい。
- ✓ 人工呼吸器を使っている子どもの命を守ることに繋がるので、非常用自家発電設備があることは良いと思う。
- ✓ 急な温度変化を無くすためには、トイレの空調設備は重要であると思う。
- ✓ 学校周囲の水路については、子どもたちの安全に配慮した整備形式を検討してほしい。

基本計画（素案）の内容抜粋

配置計画

- ・南道路側に出入口
- ・駐車場 180 台以上を確保

建築計画

- ・鉄筋コンクリート 2 階建てを基本とする
- ・最大在籍者数
小学部 93 名
中学部 51 名
高等部 119 名

委員会の様子やかわら版のバックナンバーについて、市ウェブサイトにて公開中！
QRコードはこちらから→
委員会は公開していますので、10名まで傍聴可能です。（10名を超える場合は抽選）



【お問合せ先】

各務原市役所 教育委員会事務局 教育施設整備推進室

電話：058-383-7302（直通）